



令和5年度

名古屋市職員採用試験案内 (第2類 [高校卒業程度・18歳から21歳])

(免許資格職)

【申込期間】

令和5年6月20日

7月4日(火)から7月31日(月)までの申込完了分有効

名古屋市人事委員会

『名古屋の未来を変えるのは、君だ』

本市では、名古屋をよりよくしたいという熱意を持ち、主体的・積極的に行動できる人材を求めています。

TOPICS

- ▶ 免許資格職「司書」区分を実施します。
- ▶ 【行政A】の名称を【行政】に変更します。(試験内容は変わりません。)

募集内容

試験区分		採用予定人員	主な職務内容	
第2類	事務	行政	10名程度	本庁各局や区役所等、市のあらゆる機関における庶務、予算・経理、戸籍・住民登録、保険年金、税務、生活保護、その他福祉、生涯学習、文化・観光振興、産業振興、生活・流通、環境施策、国際交流、総合企画 など
	技術	土木	10名程度	本庁各局や公所等における道路・河川等の維持管理・設計・施工監理、公共施設の企画・計画・設計、都市計画、機械・電気設備の保守管理、バス・地下鉄設備等の新設・保守管理等、上下水道設備の保守管理等 など
		建築	5名程度	
		機械	5名程度	
		電気	5名程度	
	学校事務	若干名	本市の小・中学校又は特別支援学校における事務(予算、文書管理、教職員の給与・福利厚生 など)	
	消防	30名程度	消防署等における火災の予防又は鎮圧、地域防災、救急・救助 など (主に交替制勤務に従事します。また、一部の業務を除き、性別による従事制限はありません。なお、本市の消防学校に入校し、全寮制による教育を受けた後に配属されます。)	
免許資格職	司書	若干名	図書館などにおける管理運営全般(資料収集・整理・供用、参考調査、広報・企画調整 など)	

※ 組織の改廃等により、採用予定人員は変更となる場合があります。また、採用後上表の「主な職務内容」に掲げるもの以外の職務に従事することになる場合もあります。

<お問合せ先> 名古屋市人事委員会事務局任用課

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

T E L : 052-972-3308 F A X : 052-972-4182

M a i l : a3308@jinji.city.nagoya.lg.jp

● 受験資格

次の(1)～(3)の要件を満たすことが必要です。

(1) 年齢要件

試験区分	年齢要件
事務 技術 学校事務 消防	平成14年（2002年）4月2日から平成18年（2006年）4月1日までに生まれた方 （ただし、学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業又は令和6年（2024年）3月31日までに卒業見込の方は受験できません。）
司書	平成5年（1993年）4月2日から平成16年（2004年）4月1日までに生まれた方

(2) 資格要件等（該当試験区分のみ）

試験区分	資格要件等
消防	日本国籍を有し、下記の条件4つすべてに該当する方 【身体的条件】 ・矯正視力…両眼0.7以上かつ一眼それぞれ0.3以上 ・基本色の識別…赤色、青色及び黄色の色彩の識別ができること ・聴力…左右とも正常であること ・その他…消防官としての職務遂行に支障のないこと
司書	司書の資格を有する方又は令和6年(2024年)3月31日までに有する見込みの方

(3) 次のいずれにも該当しない方

- ・ 地方公務員法第16条の規定により、地方公務員となることができない者
- ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- イ 名古屋市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- ・ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）

〈その他〉

受験資格以外に職員として採用されるにあたっての注意事項があります。必ず確認してください。

- ・ 司書の資格を有する見込である方 … P7「合格から採用まで」
- ・ 「消防」以外の試験区分で日本国籍を有しない方 … P7「合格から採用まで」、P9「その他(1)」

● 試験の日程等 (注) 試験の日程等は変更する場合があります。

それぞれの日程にあわせて受験に必要なお知らせ等を掲載しますので、名古屋市公式ウェブサイト(以下、市ウェブサイトといいます。)を必ずご確認ください。電話による日程や合否に関するお問い合わせはご遠慮ください。

試験の流れ		日 程
受験申込		7月4日(火)～7月31日(月)
受験票発送		8月23日(水)
受験教室のお知らせ		9月22日(金) 市ウェブサイトに公開します。
第1次試験		<p style="text-align: center;">9月24日(日)</p> <p>着 席 午前9時00分</p> <p>終了予定 (行政・学校事務・消防) 午後1時30分頃 <昼休憩なし> (土木・建築・機械・電気・司書) 午後3時50分頃 <昼休憩あり></p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1次試験会場は、市内の大学等を予定しております。 詳細は受験票でお知らせしますので、必ず確認してください。 ・第1次試験科目は4ページ以降をご覧ください。 <p><u>なお、第2次試験である作文試験についても、第1次試験とあわせて実施します。</u></p>
第1次試験合格者発表		10月4日(水)
第2次試験	個別面接	10月23日(月)～10月27日(金)のうち1日
	体力検査 (消防のみ)	10月19日(木)、10月20日(金)のうち1日
最終合格者発表		11月9日(木)

＜合格者発表について＞

- 合格者の受験番号を、発表日を含めて7日間、人事委員会事務局前（市役所東庁舎8階）の掲示板に掲示するとともに、市ウェブサイトで公開します。また、下記のとおり通知します。なお、採用試験の手続きにかかる郵送料（第1次試験合格者通知を除く。）については、受験者の負担となりますので、あらかじめご了承ください。

ア 第1次試験合格者通知

合格者のみに文書で通知します。第1次試験合格者となった方で10月10日(火)までに文書が届かない場合、至急、人事委員会事務局任用課（電話 052-972-3308）までご連絡ください。

イ 最終結果通知

第2次試験科目を全て受験した方全員に、文書で通知します。

＜面接の日程について＞

- 個別面接の日程は第1次試験合格者通知でお知らせします。
- 試験日程を受験者の希望により変更することはできません。

● 試験方法

(1) 合格者の決定方法

- 各段階の合格者は、第1次試験以降の全ての得点を合計して決定します。
- 各段階のいずれかの試験科目が一定水準に達しない場合は、不合格となります。その場合、他の試験科目の採点は行いません。
- 試験実施日に受験しなかった試験科目があった場合、全ての試験科目を採点しません。なお、第1次試験実施日にあわせて実施する作文試験を受験しなかった場合は、第1次試験は採点しません。

(2) 試験の内容、出題分野

- 問題は活字印刷文による出題です。
- 身体の障害等のため受験上の配慮を必要とされる方は、申込手続き時にその旨記入をしてください。
- 試験問題の例題は、市ウェブサイトでご確認ください。

ア 行政・学校事務

段階	試験科目	試験の内容	配点
第1次試験	教養試験 (150分)	公務員として必要な一般的な知識及び知能をみる試験（択一式） 知識分野（人文科学、自然科学、社会科学《時事問題を含む》）〈25問必須解答〉 知能分野（文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈） 〈25問必須解答〉	600点
第2次試験	個別面接	個別面接	1,800点
	作文試験 (60分)	与えられた課題についての記述式試験 《9月24日（日）実施》	600点

イ 土木・建築・機械・電気・司書

段階	試験科目	試験の内容	配点
第1次試験	教養試験 (90分)	公務員として必要な一般的な知識及び知能をみる試験（択一式） 知識分野（社会科学《時事問題を含む》） <15問必須解答> 知能分野（文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈） <15問必須解答>	210点
	専門試験 (120分)	各試験区分に応じた専門的な知識をみる試験（択一式） <40問必須解答> (各試験区分における出題分野は【別表】参照)	390点
第2次試験	個別面接	個別面接	1,800点
	作文試験 (60分)	与えられた課題についての記述式試験 《9月24日（日）実施》	600点

ウ 消防

段階	試験科目	試験の内容	配点
第1次試験	教養試験 (150分)	公務員として必要な一般的な知識及び知能をみる試験（択一式） 知識分野（人文科学、自然科学、社会科学《時事問題を含む》） <25問必須解答> 知能分野（文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈） <25問必須解答>	600点
第2次試験	個別面接	個別面接	1,500点
	体力検査 (半日程度)	職務遂行に必要な基礎体力に関する検査 6 種目（上体起こし、握力、長座体前屈、反復横とび、立ち幅とび、20mシャトルラン（往復持久走）[文部科学省の新たな体力テスト実施要項に準拠]） ※身体検査のうち、基本色の識別検査も同日に実施します。	600点
	身体検査	職務遂行上必要な身体的条件及び健康度をみる検査（尿検査、胸部エックス線検査、心電図等）を各自医療機関等で受検し、人事委員会事務局が指定する様式で提出していただきます。なお、受検に必要な費用は受験者の負担となります。 詳細は、第1次試験合格者に文書にてお知らせします。 基本色の識別検査は体力検査時に実施します。	—
	作文試験 (60分)	与えられた課題についての記述式試験 《9月24日（日）実施》	300点

【別表】第1次試験専門試験の出題分野

試験区分	出題分野
土木	数学・物理・情報技術基礎、土木基礎力学（構造力学、水理学、土質力学）、土木構造設計、測量、社会基盤工学、土木施工
建築	数学・物理・情報技術基礎、建築構造設計、建築構造、建築計画、建築法規、建築施工
機械	数学・物理・情報技術基礎、機械設計、機械工作、原動機、生産システム技術（電気技術、電子技術、制御）、電子機械
電気	数学・物理・情報技術基礎、電気基礎、電気機器・電力技術・電子計測制御、電子技術・電子回路・通信技術・電子情報技術
司書	生涯学習概論、図書館概論（図書館制度を含む）、図書館経営論、図書館サービス論、情報サービス論、図書館情報資源論、情報資源組織論、児童サービス論

● 申込手続

※申し込みはインターネットで行ってください。

(やむを得ない事情によりインターネット申込ができない方は、P9「その他(3)」参照)

- 複数の試験区分に申し込むことはできません。複数の申し込みを確認した場合は、最初の申し込みを有効とします。申込内容を変更する場合は、以前の申し込みを確実に取り下げてから改めて申し込んでください。
- **申込期間終了後の試験区分の変更は、一切できません。**
- 土・日及び祝日のお問い合わせには対応できません。期限に余裕をもって申し込んでください。
- 名古屋市職員採用試験は、申し込みによって試験の準備が進められ、その経費は市民の方に納めていただいた税金でまかなわれます。貴重な税金を有効に活用するためにも、受験申込をした方は必ず受験するようお願いいたします。

なお、申込前に必ず市ウェブサイトに掲載している採用試験に関する告示をご一読ください。

利用環境	<p>インターネットに接続できるパソコン又はスマートフォンと電子メールアドレスのほか、PDFファイルで送付する受験票を印刷するためにプリンターとAdobe Readerが必要となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プリンターを持っていない方は、知人等のプリンターやコンビニのマルチコピー機などで印刷してください。 ・ Adobe Readerは以下のページから無料でダウンロードすることができます。 https://get.adobe.com/jp/reader/ ・ 受験票の印刷はA4判の普通紙で行ってください。 ・ 使用されるパソコン等の機種や環境などにより利用できない場合があります。 ・ 名古屋市電子申請サービスに関するよくあるお問い合わせと回答は、「よくあるご質問 (https://graffer.jp/faq/)」をご覧ください。 	
申込から第1次試験までの流れ		
申込期間	<p>7月4日(火)から7月31日(月)までに申込が完了したもののみを有効とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ システム管理等のため、システムの運用を予告なく停止、休止等する場合がありますので、ご了承ください。 ・ 使用されるパソコン等や通信回線上の障害などによるトラブルについては一切責任を負いかねますので、期限に余裕をもって申し込んでください。 	
申込方法	<p>① 右の二次元コードを読み取り、名古屋市電子申請サービス (https://ttzk.graffer.jp/city-nagoya)にアクセスしてください。</p> <p>② キーワード検索で、「第2類採用試験」又は「免許資格職採用試験」と検索してください。</p> <p>③ 受験を希望する試験名を選択し、順次画面の指示に従って申込をしてください。</p>	
受験票等の交付 8/23～	<p>受験票及び写真票兼承諾書の印刷・写真添付・署名</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8月23日(水)以降に送付する電子メール本文に従って、受験票及び写真票兼承諾書を印刷してください。(受験票はPDFファイルとして発行します。) ・ 8月31日(木)までに電子メールが届かない場合は、人事委員会事務局任用課(052-972-3308)までご連絡ください。
第1次試験 9/24	<p>受験票及び写真票兼承諾書を提示</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 写真票は必ず写真を貼付し、申込内容を確認し署名をした上で、試験当日に受験票とともにお持ちください。

● 申込後の注意事項

申込後に記載内容に変更のあった方、不慮の事故等により第1次試験会場についての配慮が必要となった方は、至急、人事委員会事務局任用課(052-972-3308)までご連絡ください。

● 合格から採用まで

- (1) この試験に合格すると、試験区分ごとに、採用候補者名簿に登載されます。
- (2) 最終合格発表後、各任命権者の人事担当課から合格者に対し意向調査等を行います。
- (3) 採用は、原則として令和6年4月です。
- (4) 受験資格がないことや受験申込時の記載事項に不正があることが判明した場合には、この採用試験の受験を無効とします。また、職種によって必要とされる免許等の資格が採用時に有効でない場合は、採用されません。
- (5) 日本国籍を有しない方で、採用時に法令により永住が認められていない方は、採用されません。

● 試験成績の閲覧

試験の成績については、名古屋市個人情報保護条例の規定に基づき、受験者本人又は受験者本人の委任による代理人が簡易な手続により閲覧することができます。

閲覧できる人	内容	請求期間	請求方法
第1次試験 不合格者	科目別得点 総合得点 総合順位	合格発表日当日からその翌月同日 まで（ただし、最終日が閉庁日の場 合は、次の開庁日まで） <ul style="list-style-type: none"> ・ 9：00～12：00 ・ 13：00～17：00 （土・日・祝日・振替休日を除く。）	人事委員会事務局(中区三の丸三丁目 1番1号)において、下記の書類を提示 してください。 なお、身分証明書は運転免許証等の <u>氏名及び生年月日</u> の記載があるもの に限りです。 受験者本人が閲覧する場合 <ul style="list-style-type: none"> ・ 受験票 ・ 身分証明書
第2次試験 不合格者	科目別得点 総合得点 総合順位		代理人が閲覧する場合 <ul style="list-style-type: none"> ・ 受験票 ・ 委任状及び委任者（受験者） の身分証明書の写し ・ 代理人の身分証明書

- (注) ・ 受験しなかった科目がある方は、対象となりません。
- ・ 電話・郵便等による請求は受け付けておりません。
 - ・ 必要提示書類（身分証明書及び受験票）に不足がある場合は閲覧できません。
 - ・ 来庁の際は公共交通機関をご利用ください。（自家用車での来庁はご遠慮ください。）

● 主な勤務条件

(令和5年4月1日現在 人事給与制度等の改正により変わる場合があります)

(1) 初任給の例

事務・技術・学校事務	消 防	司 書 (大学卒の場合)
174,570 円	184,920 円	213,095 円

- (注)・ 上表の初任給は、給料月額に地域手当を加えたものです。
・ 学校卒業後の経歴などがある場合は、上記金額に一定の基準により加算されます。

(2) 諸手当

初任給のほか、扶養手当、通勤手当、住居手当、期末・勤勉手当(4.40月分)などの諸手当がそれぞれの支給要件に応じて支給されます。

(3) 勤務時間等(勤務場所により別の定めとなる場合があります。)

1日あたり7時間45分、1週あたり38時間45分です。週休日は週に2日です。

● 緊急時の対応

台風や地震などの自然災害等により、やむを得ず試験日程等を変更することがあります。

日程変更等がある場合は、公式Twitter又は公式LINEによりお知らせします。

(Twitterのフォロー・LINEの登録は10ページ「情報コーナー」をご参照ください。)

試験当日、台風や地震などの自然災害や事故等により公共交通機関が遅延し、開始時刻までに間に合わない場合は、各機関が発行する遅延証明書等を提示するなど、状況の確認ができるようにしてください。

● 個人情報の取扱い

受験に際して提出された書類等は一切返却しません。なお、採用試験において取得した個人情報は、採用試験及び採用に関する事務以外の目的では使用しません。

● 令和4年度実施結果

詳細は、市ウェブサイトをご確認ください。

試験区分	受験者数(人)	合格者数(人)	倍率(倍)
事務	81	11	7.4
技術	41	21	2.0
司書	56	2	28.0

● その他

(1) 日本国籍を有しない方の採用後の配置等

日本国籍を有しない方の採用後の配置、異動、昇任などは、「公権力の行使」又は「公の意思の形成への参画」に携わる公務員となるためには日本国籍が必要であるという「公務員に関する基本原則」を踏まえ、次のア及びイに該当しない範囲で行われます。その基準は、本市の「日本国籍を有しない職員の任用上の取扱いに関する規程」等に定められています。

ア 公権力の行使に該当する職務

(例) 税等の賦課・徴収、生活保護の決定、都市計画決定、土地収用、立入検査、道路等に関する許可・制限、建築行為の許可、違反建築物の除去・使用禁止命令、食品衛生監視、環境衛生監視、公害発生施設への改善・停止命令、消防業務全般 など

イ 公の意思の形成への参画に携わる職

(代決権を有する、原則としてラインの課長級以上の職が該当します。)

(2) 本市職員で受験を希望する方

ア 会計年度任用職員、任期付職員、臨時的任用職員

受験資格を満たす場合は、この試験案内に従って申し込みをしてください。

イ 上記以外の本市職員

所属長を通じて手続きをすることとなります。所属長へ申し出をしてください。

(3) インターネット申込ができない方

やむを得ない事情によりインターネット申込ができない場合は、郵送申込となります。この場合には、以下の「申込書の請求手続」に従って請求してください。

なお、請求手続に不備がある場合は、申込書を送付いたしかねますので、ご注意ください。

ア 申込書の請求期限 … 7月12日(水)までの消印有効 **《持込不可》**

(注) 申込書は、7月13日(木)以降、到達順に順次発送します。

イ 申込書の提出期限 … 7月31日(月)までの消印有効 **《持込不可》**

《申込書の請求手続》

1 請求用封筒(長形3号)を用意する。

(1) 表面に次のア及びイを記載する。

ア 宛先「〒460-8508(住所不要)名古屋市人事委員会事務局任用課」

イ 「第2類・免許資格職採用試験申込書(〇〇(試験区分))請求」(朱書き)

(例)「第2類・免許資格職採用試験申込書(行政)請求」

試験区分は必ず記載してください。

(2) 裏面に受験者の郵便番号、住所及び氏名を明記する。

2 返信用封筒(長形3号)を用意する。

表面に受験者の郵便番号、住所及び氏名を記入して、速達郵送分(長形3号の場合354円分)の切手を貼り、表面余白に「速達」と大きく朱書きする。

3 連絡先(電話番号又はメールアドレス)を用意する(様式不問)。

4 請求用封筒に返信用封筒と連絡先を入れ、送付する。

請求用封筒に「2 返信用封筒」と「3 連絡先」を入れて、所定の郵送料の切手を貼り、郵送する。

(4) 第1次試験会場

第1次試験会場は、市内の大学等を予定しています。受験会場は受験票でお知らせしますので、必ず各自の受験票で確認してください。

また、試験会場の詳細は市ウェブサイトに掲載しますので、受験票を受領後、必ずご覧ください。

- ・ 試験当日、自家用車等での来場や送迎は、近隣住民の迷惑となるため固く禁止します。公共交通機関を利用してください。
- ・ 試験会場内の下見はできません。
- ・ 試験会場へ電話等で直接問い合わせをすることは、固く禁止します。

＜情報コーナー＞

◇ 名古屋市職員採用ナビを公開中です！

名古屋市役所の今後や先輩職員のインタビューを掲載しています。ぜひご覧ください！



◇ 「名古屋市職員総合案内 技術職」について

名古屋市の技術職の魅力ややりがい、業務内容などを掲載したパンフレットです。ぜひご覧ください！



◇ 採用試験に関する最新の情報は市ウェブサイトをご覧ください。



◇ Twitter (@名古屋市人事委員会) について

人事委員会の実施する採用試験等の情報を発信しています。フォローをお待ちしております！



◇ 名古屋市公式LINEについて

人事委員会の実施する採用試験等の情報を配信しています。お友達登録後、受信設定画面から「職員採用情報」カテゴリを登録してください。未登録の場合、配信されるメッセージを受信できません。



試験案内は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。